Unit 5

Dialog 概要

pp.30-31

* デヴィッドと友人たちが彼のアパートに宿題をやる為に集まっているが，作動している自動ロボット掃除機に関心が集まる。
* デヴィッドの説明では，ロボット掃除機はどこへでも動いて汚れを検知して完璧に部屋を掃除するとのことで，障害物も方向転換して避けるということだ。
* 実はロボット掃除機を作った会社は，福島の核被災地でデータを集めるのに使ったロボットを作ったり，海上での石油流出の後始末に使ったロボットを作ったりしている先進技術を持った会社であった。
* ロボット掃除機は掃除が終わった後で充電の為にホームベースに戻るとデヴィッドが言う。ルミは，かつて流行ったロボット犬を思い出す。それも同様のセンサーを持っていたからだ。
* アカネがこの種のロボットが身障者に有用だと指摘すると，ヨシカズも同意し，掃除はお年寄りや病人には本当に大変な仕事だとする。
* ルミはロボット掃除機が高価であることが問題だと指摘するが，デヴィッドはそれはとても良く売れているので，より多くの企業が市場に参入してくれば，値段は安くなるだろうと言う。
* アカネはみんなに一緒に新しいタイプのロボットをいつか作ろうと呼びかける。ヨシカズもぜひやろうと賛成するが，ルミはまず宿題を終わらせるのが先だろうと冷静に答える。

Part 1概要

* アカネがデヴィッドに自動ロボット掃除機は本当に今までの掃除機に替えられるものなのか尋ねると，ロボット掃除機は完璧に部屋の掃除をこなし，障害物も方向転換して避けるということだ。デヴィッドは，ロボットが先進技術を持った企業によって作られていることを知って興味を持ち，アメリカで買ったそうだ。

Part 2概要

* アカネがデヴィッドに自動ロボット掃除機は本当に今までの掃除機に替えられるものなのか尋ねると，ロボット掃除機は完璧に部屋の掃除をこなし，障害物も方向転換して避けるということだ。デヴィッドは，ロボットが先進技術を持った企業によって作られていることを知って興味を持ち，買ったそうだ。
* ルミが加わり，この企業は福島の核被災地でデータを集めるのに使ったロボットを作ったと言う。
* デヴィッドは，この企業の別のロボットは海上での石油流出の後始末に重要な役割を果たしたと言う。
* ロボット掃除機は掃除が終わった後で充電の為にホームベースに戻るとデヴィッドは言った。

Part 3概要

* アカネがデヴィッドに自動ロボット掃除機は本当に今までの掃除機に替えられるものなのか尋ねると，ロボット掃除機は完璧に部屋の掃除をこなし，障害物も方向転換して避けるということだ。デヴィッドは，ロボットが先進技術を持った企業によって作られていることを知って興味を持ち，買ったそうだ。
* ルミが加わり，この企業は福島の核被災地でデータを集めるのに使ったロボットを作ったと言う。
* デヴィッドは，この企業の別のロボットは海上での石油流出の後始末に重要な役割を果たしたと言う。
* この種のロボットはお年寄りや身障者などの掃除が大変な仕事である人々に有用であろうが，高価なので購入することができない人もいるだろう。